１３：１０～１６：３０

|  |
| --- |
| 令和４年度食育研究推進協議会「学校で進める食に関する指導〜学級活動⑵の授業づくりを中心に〜」　　　　　　　　　　　　　　　　福岡教育大学教職大学院　教授　脇田　哲郎　 |

１　　学習指導要領に示された食育について

２　　食に関する資質・能力を定着させるための教科横断的な視点での学びの実現

３　「食に関する指導の全体計画」のＰＤＣＡサイクルの取組について

４　　学級活動(２)で進める授業づくりについて

５　　児童・生徒が他者と協働して主体的に学習活動に取り組む授業改善について

❶　児童生徒の食に関する課題

（指導計画に基づいて実施する内容にどのような課題があるか）

❸ 本時学習で育成する資質・能力

①　知識・技能

②　思考力・判断力・表現力等

③　学びに向かう力、人間性等

❹　事前の活動プラン

①　個々の児童が解決すべき共通の課題を何にするか

②　問題意識をどのようにして高めるか

③　授業ではどのような資料を作成するか

❺　本時学習のプラン（本時学習の流れ）

課題の把握＜つかむ＞

原因の追求＜さぐる＞

解決方法の話合い＜見付ける＞

個人目標の意思決定＜決める＞

❷ 食育の視点と題材名

視　点：

題材名：

第　学年　組　食育プランニングシート

❻　事後の活動プラン（実践〜振り返り）

①　決めたことの実践（どのようにして実践に取り組ませるか）

②　振り返り（振り返りをどのようにさせるか）

③　次の課題解決へ（どのように振り返り後から次の課題につなぐか）

脇田（2019）